

令和5（2023）年度  
日韓学術文化交流事業訪日団、及び、韓国大学生訪日団  
旅行代理店企画競争公募の件

令和5年2月8日  
公益財団法人 日韓文化交流基金

1. 事業および企画競争公募趣旨

(1) 事業趣旨

当基金は、平成元年度より日韓両政府が策定した「日韓学術文化青少年交流事業」の委託を外務省より受け、右事業を実施しております。本事業は、世界的視野に立った新しい日韓の友好親善協力関係を構築するため、国民的基盤に立脚した両国間の幅広い交流を通じて両国民間の相互理解と信頼関係を一層醸成していくことが重要であるとの視点から、日韓両国政府が協調し、支援していきべき交流事業として実施いたします。

(2) 企画競争公募趣旨

この度、日韓学術文化交流事業訪日団、及び、大学生訪日団に関し、準備・手配作業、訪日中のアテンド通訳および事務局支援業務について委託するため、企画競争公募を行います。本事業の企画競争に参加を希望する旅行代理店は、上記趣旨を踏まえ、企画競争公募説明会に出席の上、企画見積書等を提出してください。

2. 実施概要

(1) 主催：公益財団法人 日韓文化交流基金

(2) プログラムの目的

各種の視察や文化体験、日本人との交流を通じた日本事情の理解増進により、将来の日韓間の国民的友好協力関係の基礎構築に資すると同時に、特に日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解増進を目指します。

(3) 日程及び内容

① 実施期間

学術文化交流事業訪日団	入 国 日	帰 国 日
第1～2団	6月4日（日）	6月10日（土）

大学生訪日団	入 国 日	帰 国 日
第 1 ～ 2 団	6 月 2 5 日 ( 日 )	7 月 1 日 ( 土 )

② 日程：詳細は送付する各団の日程表をご参照ください

(4) 実施体制

日韓文化交流基金	プログラム計画の立案、韓国側との連絡調整、旅行代理店との連携、各公式訪問先との調整
旅行代理店	プログラムに必要な各種手配および情報の提供、訪日時の同行通訳・添乗員の派遣等

(5) 各訪日団 1 団あたりの構成

団長	1 名	韓国側事務局による人選
副団長	1 名	
団員	3 8 名	
基金職員	1 名	
通訳	2 名	旅行代理店にて手配
添乗員	1 名	※添乗員は各日程 1 名ずつを旅行代理店にて手配

3. 企画競争公募説明会の開催について

(1) 説明会日時および場所

日 時	令和 5 年 2 月 1 6 日 ( 木 ) 1 4 時 0 0 分 ～ 1 5 時 3 0 分
場 所	公益財団法人 日韓文化交流基金 会議室

※「在韓公館選抜事業 韓国青年訪日団第 1～3 団」との合同説明会とさせていただきます。

(2) 説明会内容および当日提出書類

上記説明会の際に『手配業務見積条件書』及び日程案を配布し、説明するとともに質疑応答を行います。原則としてその場で回答しますが、その場での回答ができない場合には、後日参加者全員に電子メールなどで連絡します。

また、これまでに当基金事業の取り扱いがない旅行代理店の場合、下記の資料を各 2 部お持ちください。

① 会社概要

② 政府事業取り扱い案件の実績を示す資料等

- \* ご関心がおありの方(旅行代理店に限る)は、下記担当者までご連絡ください。説明会に先立ち『手配業務見積条件書』等を送付いたします。また、説明会への参加を希望する際は、2月15日(水)17時までに人数をご連絡ください。なお、見積提出には、説明会への参加を必須といたします。

#### 4. 提出書類および期限

##### (3) 提出書類 (各2部)

団別見積書	[書式1] (エクセルファイル)
手配状況確認書	[書式2] (エクセルファイル)
日程表	[書式3] *当方の希望と異なる部分は赤字で表記してください (エクセルファイル)。
全体日程食事手配案	[書式4] (エクセルファイル)
詳細日程例 学術文化交流訪日団 4日目 大学生団 4日目	各社の書式で作成してください。
ホテル案内 会議室レイアウト Wi-fi ルーター費用詳細	各社の書式で作成してください。
危機管理・不測の事態発生時の 対応 (緊急連絡体制含む)	各社の書式で作成してください。
新型コロナウイルス感染症 感染予防対策	各社の書式で作成してください。 (今後コロナ感染予防対策が変更となる可能性もありますが、参考まで現在実行中のものをご提出ください)
会社概要	これまでに当基金事業の取り扱いがない旅行代理店の場合、ご提出ください。
政府事業取り扱い案件の 実績を示す資料等	

\* 書式1～4は行を増やすなど形式を変えないようにお願いいたします。

##### (4) 提出期限および場所

期 限	電子メール：令和5年3月14日（火）まで 郵送：令和5年3月14日（火）消印有効
送付先	公益財団法人 日韓文化交流基金 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-21-2 プライム水道橋ビル5階

\* 提出方法は郵送とし、書式ファイルについては、別途電子メールで期限内必着にて送付願います。

#### 5. 審査方法

提出された見積書等を内容、類似業務の実績・経験及び能力、見積額の妥当性等を総合的に判断します。

6. 競争公募結果通知

期 日	令和5年3月31日（金）まで
方 法	当基金ホームページで公表します。

7. その他

- (1) 企画書の提出に伴う経費は申請団体の自己負担とします。
- (2) 提出された書類は本件審査の目的にのみ利用し、採否に関わらず返却しません。
- (3) 採否決定の経緯・理由についてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

担当者連絡先

公益財団法人 日韓文化交流基金  
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-21-2  
プライム水道橋ビル 5階  
TEL : 03-6261-6790 FAX : 03-6261-6780  
online\_exchange@jkcf.or.jp

担当  
(学術文化交流事業団) 山中、田島  
(大学生団) 新田、田原